

卓越した業績を目指して
- 「教え方日本一」で「塾生数北関東一」に

開倫塾
塾長 林 明夫

開倫塾の目指すのは

1. 一流校(各塾生の行きたい学校)合格率 100 %。
すべての塾生が自分の希望する学校に進学できる学習塾。
2. 自覚を持って勉強する(ものごとに取り組む)塾生に全塾生を Change(変えていく)すること。
「武者語り」は、全校長・全講師の義務事項。教育の成果を決定する要因である「本人の自覚」を促すのが教師の最大の力量。
3. 授業ごとの Lesson Plan(レッスン・プラン)で質の高い授業。
Lesson Plan と模擬授業は「教え方日本一」を全校長・全講師が目指す上での最大のツール。
但し、現場での一人ひとりの塾生の実情・状況に応じた指導を。
4. 校舎ミーティングは、校舎の全塾生の名簿を全講師・全事務職員が手に持ち、一人ひとりの塾生についてこの子をどのように教育しようかと議論し、一人ひとりの塾生の学力の向上の進捗(しんちよく)度合いを確認・検証し、方法を修正し続けるために行うもの。
体制校舎ミーティングは職員室で行ってはいけない。教室で机を会議用にセッティングして正式に行うもの。

記録は、筆記者を決め確実に取り、会議後参加者全員にフィードバック、一定の場所に確実に保存すること。
5. 85 歳過ぎまでフレキシブルに働くことのできる企業づくり。
「教育ある人とは(死ぬ前の日まで)勉強し続ける人」

「一生勉強、一生青春」

「練習は不可能を可能にする」

「いつまでも若々しく生きる」

{ Learning To Learn(学び方を学ぶ)能力
読書による思慮深さ、新聞を読んで考える力、批判的思考能力

6 . 学校教育を徹底的に補う「躰教育」第一 { 「集団的規律」
「専門能力」

以上